

- 1 日 時 平成24年○月○日 (○)
- 2 学年・組 第3学年○組
- 3 場 所 教室
- 4 単 元 名 「未来のための提案」
- 5 単元について

### ○教材観

本単元は、広島県の人口の推移を表したグラフから「少子化」という課題を見出し、新聞記事やグラフから「少子化」となった背景を読み取り、相互に関連付けながら未来への提案を考え、グループ討議で深め合い自分なりの提案を練り上げていく内容である。

この「少子化」という課題を見出すためには、人口推移が分かる資料から、変化の規則性や減少率などの情報を取り出し、今後の変化を推測していく力が必要となる。そして、「少子化」の背景には、結婚や出産に対する価値観、仕事と子育てを両立する環境整備の遅れ、子育てに対する精神的・経済的負担、ニート増加による雇用問題などが挙げられる。これらの背景が読み取ることができるグラフや新聞記事、アンケートなどから、比較、資料の取舍選択、関連付けを行いながら少子化対策を考えることで、課題に対して多面的・多角的に考えることができる教材である。また、少子化対策を提案し討議を行うことは、思考を深めるだけでなく、複数の資料を根拠とし筋道の通った説得力のある表現を育成できると考えられる。このように、課題の発見、資料の分析、考えをまとめ整理し発信していくという学習過程は、思考力・判断力・表現力を育むことができるのではないかと考えられる。

### ○生徒観

本学級の生徒は、興味のある学習には意欲的に取り組み、様々な角度から考えることができ、発表も積極的に行うことができる。その反面、思いつきで発言し説得力がもてなかったり、筋道があやふやで結局何を伝えたいのかわからなかったりする生徒もいる。また、相手に考えや気持ちを伝えるときも、語彙力の無さによって効果的な活用ができておらず、言葉による表現に浅さを感じる生徒もいる。つまり、考え方が論理的でないこと、考えをうまく表現できないことに課題があると考えられる。また、NRTの結果においても同様に、説明・表現力、応用・判断力においては、全国平均と比べると、6ポイント程度高くなっている。しかし、能力別で比較すると、説明・表現力が他の能力より低く、次に応用・判断力が低くなっている。つまり、論理的に考え判断する力、それを活用し表現する力に課題があるということがわかる。

### ○指導観

指導にあたっては、課題発見・分析・まとめ整理・発信という過程を留意し学習を進めていく。生徒一人ひとりが課題意識を持ち、情報を収集する際には、資料と向き合う時間を十分に確保する。その間、支援の必要な生徒には、机間指導によって助言をし、ポイントとなる部分にチェックを入れるなどのアドバイスを行う。また、具体的な数値・割合を出したり、わからない言葉を教えたりすることで、思考の手助けとなるアドバイスもする。

また、「少子化」の原因を考えるときに、横断的・論理的に考えられるように社会科の公民で学習した内容を思い出させたり、どの資料からそのように考えられるのかを問いかけたりして、考えの整理の手助けとしたい。

さらに、グループ討議やパネルディスカッションでは、互いの意見がいきかう活発な時間となるよう、生徒対教師にならないよう、あくまでも教師は、生徒と生徒の交流をつなぐ架け橋となる役割に徹するよう心がけたい。

最後に、自分が分析してまとめた意見と討論によって得た他者の意見も考慮し、自分なりの提案書を作成させることで、未来の社会・自分たちの子孫へ貢献する意見を持たせたい。

## 6 単元の目標

- ・広島県の人口の推移を表したグラフから今後の人口を推測することで人口に関する課題を見出し、考えた手順を筋道立てて説明することができる。
- ・ワーク・ライフ・スタイルの変容に関するグラフや新聞記事、アンケートなどから「少子化」の背景を読み取り、互いに関連付けながら自分の少子化対策を論理的に考えることができる。
- ・パネルディスカッションや他者の意見などから自分の考えを深め、自分の少子化対策を筋道立てて文章に表現することができる。

## 7 単元の指導と評価規準

	学習内容	情報を取り出す力	思考・判断する力	表現する力
1	・広島県の人口の推移を表したグラフから、広島が抱える人口に関する課題を見出し、考えた手順を筋道立てて論理的に説明する。	○	○	
2 (本時)	・複数の資料から、少子化の原因の背景を論理的に考え、自分なりの少子化対策案を考える。	○	○	
3	・パネルディスカッションを行い、少子化対策を多面的・批判的に検討し、自分の考えを整理する。		○	○
4	・パネルディスカッションや他者の意見をふまえ、自分の提案書を作成する。			○

## 8 本時

### (1) 本時の目標

「少子化」における背景となる情報を読み取り、それらの情報を互いに関連付けるとともに、他者の意見から考えを深め、論理的に少子化対策案を考えることができる。

### (2) 本時の評価基準

評価規準	十分満足できる判断基準	概ね満足できる判断基準	支援が必要な生徒への手立て
・「少子化」の背景となる情報を読み取り、その情報から「少子化」の原因を推論し、少子化対策を考えることができる。	・「少子化」の背景となる情報を読み取り、その情報を2つ以上関係付けて「少子化」の原因を推論し、少子化対策を考えることができる。	・「少子化」の背景となる情報を読み取り、その情報から「少子化」の原因を推論し、少子化対策を考えることができる。	・ポイントになる部分にチェックを入れる。 ・見る資料を指定する。 ・資料から読み取れることを一緒に考える。

### (3) 準備物

- ◇ 未来からの手紙
- ◇ 【資料1】 広島県の人口構造の推移及び将来推計
- ◇ 【資料5】 ①グラフ「全国の待機児童数」  
②グラフ「女性の年齢階級別労働率の国際比較」  
③新聞記事「愛知県少子化意識調査」  
④グラフ「ワーク・ライフ・バランスの希望と実現」  
⑤グラフ「6歳未満児」のいる夫の家事、育児時間」  
⑥グラフ「共働き等世帯の推移」  
⑦グラフ「年齢別フリーター数の推移」
- ◇ ワークシート

9 指導過程

	学習活動 ◆発問 (指示) 生徒の反応	○教師の指導と支援	評価規準・評価規準を支えることば
導入	<p>(1)本時の課題を把握する</p> <p>◆広島県の人口にはどのような問題がありましたか。</p> <p>□少子化。</p> <p>◆実は今日は未来から手紙が来ています。</p> <p>・HELPの絵</p> <p>・お年寄りの年金を一人で払う図</p> <p>◆これは何を示しているんだろう？</p> <p>□年金をたくさん払わないといけないよ。</p> <p>◆こんな手紙も入っているよ。</p> <p>◆未来を救うため、みんなで少子化対策を考えよう。</p>	<p>○前時の資料1を黒板へ掲示する</p> <p>○前時で少子化が起こるとどのような社会になるのかを考えさせておく。</p> <p>○準備していた手紙と絵を黒板に貼る。</p> <p>○未来のようすを書いた手紙を読む。</p>	
展開	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>資料5から少子化の原因を読み取り、それらの情報を関連付けて少子化対策を考えましょう。</p> </div> <p>(2)それぞれの資料の概要を読み取り、自分が必要な資料を取捨選択し、関連付けて少子化対策を考える。</p> <p>□待機児童が多いな→子供が少ないのに待機児童が多い？→保育所と少ないってこと？</p> <p>□日本の30~34歳の女性は仕事をやめてるって社会で学習したよ→子育てかな？</p> <p>□男性と女性とでは仕事や生活に対する意識に差があるよ</p> <p>□男性は家事を手伝いたいけど仕事優先になってしまうんだね</p> <p>□他国に比べて日本の男性は家事を手伝ってない</p> <p>□働く女性が増えて、共働きの家が増えてるね</p> <p>□フリーターが増えている→雇用面は？経済面は？</p> <p>◆グループで提案し合ひましょう</p> <p>□私の提案は「全国でフリーターを対象にした就職説明会を開く」です。</p> <p>なぜなら、</p> <p>③25~34歳の男性は経済的な余裕がないという理由で独身の人がいる。</p> <p>⑥フリーターのうち半数近くが25~34歳の男性である。</p> <p>結論：決まった職業に就けず、経済的な不安から結婚できず、子供ができない。</p> <p>◆自分の考えを整理し、反論に対する意見も考えましょう。</p>	<p>○ワークシートの書き方を説明する。</p> <p>○テレビを使い、記入例を表示し、説明する。</p> <p>○机間指導をしながら、助言を加え、曖昧なところを説明させる。</p> <p>○できるだけ多くの事象を関連付けさせる。</p> <p>○<u>個々の生徒の考えを把握しておく。</u></p> <p>○資料を提示しながら説明させる。</p> <p>○不明な点があった場合、説明が少ない場合は質問させる。</p> <p>○グループ討議をもとに、自分の考え方の見直しをさせる。</p> <p>○反論に対する意見も考えさせる。</p>	<p>「資料をいくつか結びつけて考えられていてすごいね。」</p> <p>「このことに気が付くのはすごいね。ほかに似たようなことが読み取れる資料はないかな？」</p> <p>「この二つの資料について考えたんだね。いいところに目を付けたね。この二つを結びつけるとどのように考えられるかな？」</p> <p>「しっかり読んでいるね。少子化の原因になるところに印をつけてみたらいいんじゃないかな？」</p> <p>「まずはこの資料から見ていったらいいんじゃないかな。」</p> <p>「なるほどね。いい案だね。でも、この提案だとどこからお金が出るの？」</p> <p>「就職難の今、フリーターを雇ってくれる企業はどうやって探すの。」</p> <p>「少子化の原因はしっかり読みとれてるね。でも、この提案は少子化対策になってないよ。」</p> <p>「グループの話し合いを通して意見が変わったんだね。しっかり討論できた証拠だね。」</p>

			◎「少子化」の背景となる情報を読み取り、その情報から「少子化」の原因を推論し、少子化対策を考えることができる。 【思考：ワークシート】
まとめ	◆自分の提案を紹介してください。 □若者の仕事を増やす □幼稚園・保育所を増やす □子育て給付金を出す	○提案だけを発表させ、板書する。 ○代表的な提案3～4つ程度決め提案者を決定する。(立候補か教師の指名で) ○パネルディスカッションを行うことを伝え、説明する。	

## 10 板書計画

本時のねらい	資料5					
	年金	①	④	⑥		
資料1	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="628 999 912 1218">②</td> <td data-bbox="912 999 1197 1218">⑤</td> <td data-bbox="1197 999 1482 1218">⑦</td> </tr> </table>			②	⑤	⑦
②	⑤	⑦				

# 未来のための提案

3年\_\_組\_\_番名前\_\_\_\_\_

1 2080年の日本が抱えている問題は一体何？

問題

○ どのようにして考えたのか、説明しましょう。(具体的な数値も入れましょう。)

ア	イ	→ア～クを組みかえて、わかりやすい説明文を完成させましょう。	
ウ	エ		
オ	カ		
キ	ク		

2 ( )

--

3年\_\_組\_\_番名前\_\_\_\_\_

3 私の少子化対策を考える！

①資料から、背景を読みとりこれらに関連付けて、対策を考えよう。	②付箋紙を参考に対策を伝える原稿を書いてみよう。



<u>私の提案</u>
-------------

<u>反論に対する意見①</u>
------------------

<u>反論に対する意見②</u>
------------------

## 4 パネルディスカッションをしよう。

テーマ 「私の少子化対策」
---------------

## ① それぞれの意見をメモしましょう。

	提 案	主な主張 (メモ)
A		
B		
C		
D		

## ② フロアからの意見をメモしておきましょう。

発言者	発 言 内 容 (メモ)

## ③ それぞれの提案に対する自分の意見を整理しよう。

	提 案	主張に対する自分の意見 (メモ)
A		
B		
C		
D		

5 未来のために、提案書をつくろう。

テーマ「私の少子化対策」

<提案>私は、少子化対策として、

を提案します。

●提案の趣旨

理由は、

●根拠（背景）

●反論に対する意見

●まとめ

3 未来からの手紙を解説！

① 2080 年からの手紙にはあなた達に何を食い止めて欲しいとありますか？

②資料から、背景を読みとりこれらに関連付けて、対策を考えよう。	③付箋紙を参考に対策を伝える原稿を書いてみよう。



私の提案

反論に対する意見①

---

反論に対する意見②